

放射線技術科学科

アドミッションポリシー

■放射線技術科学科が求める学生像

放射線技術科学科は、豊かな教養、人間性を基に医療現場で放射線臨床に関する高度な専門的能力をもって X 線、ラジオアイソトープから磁気、超音波応用による画像診断、放射線治療分野に貢献できる診療放射線技師、さらに研究者を育成することを目的としています。

このため、近年著しく飛躍発展しているコンピュータ科学を応用したデジタル画像による X 線コンピューテッド・トモグラフィ (X 線、CT)、核磁気共鳴画像 (MRI)、超音波画像 (US)、核医学画像 (PET、SPECT) などの診断機器、多方向より高精度に腫瘍病変への照射が可能で治療効果に優れる放射線治療装置を駆使して、診療に役立ち患者さまに喜ばれる専門技術の修得のみならず、幅広い教養を身につけ、患者さまに優しく、人間性を豊かに涵養 (かんよう) する意欲のある人を求めています。

■具体的な人物像

臨床画像、放射線診療分野に関心が高く、放射線に関する高度な科学技術を継続的に修学する意欲を持ち、幅広い教養を身に付けることを心がける人

- ・ チーム医療の実践に役立ち、チームの和を大切にする人
- ・ 患者さまとその周りの人々に温かい思いやりを持てる人
- ・ 医療社会に貢献する積極的な意欲を持つ人
- ・ 人間性を重視し、明るく、積極的な行動が出来る人
- ・ 自己責任、自己管理ができ、周囲の生活環境を守れる人

カリキュラムポリシー

■保健衛生学部のカリキュラムポリシー

本学建学の精神及び教育の理念に基づき、保健衛生学部には、放射線技術科学科、医療栄養学科、理学療法学科、医療福祉学科、鍼灸学科を設置し、放射線、磁気共鳴等を使う医療、健康と栄養、運動機能回復、介護・福祉、鍼灸医療等に関する諸科学及び医学について最新で高度な教育・研究を行うことによって、優れた専門知識と技術、医療人にふさわしい教養と人間性を身につけた人材を育成することを目的とする。

■放射線技術科学科のカリキュラムポリシー

1. 放射線の物理・生物学的特性、及び医学・工学的応用に関する専門知識を修得する
2. 放射線応用における基礎医学知識の吸収と、撮影技術を修得する。
3. 主要医用画像機器の原理・特徴及び操作技能を修得する。
4. チーム医療体制における医療スタッフとの協働、協調姿勢を涵養する。
5. 医療環境の適正維持・放射線安全管理技術を修得する。

ディプロマポリシー

■保健衛生学部のディプロマポリシー

幅広い教養と専門分野に関する学問知識を修得し、豊かな人間性・柔軟な科学的思考力を身につけ、保健・医療・福祉の担い手としての基本的能力を持つ。また各専門分野において将来、指導的立場に立ち、高度化・専門化する医療を支えるために、基礎理論から臨床応用へ至る系統的かつ実践的な学習を基盤とした知識・技術を高めることができる。

■放射線技術科学科のディプロマポリシー

1. 放射線応用における広範な知識を蓄え、活用できる。
2. 画像診断分野の技術的变化・進歩に対し、意欲的に対応できる。
3. 迅速・的確なコミュニケーション・スキルを備える。
4. 医療倫理の維持・守秘義務の遵守等、人格的信頼性を高める。
5. 常に優しさ・清潔さを保ち、且つ規律正しい医療従事者の矜持を保てる。